

黒部市美術館開館25周年 葉祥明展 今、僕はここにいる
Kurobe City Art Museum 25th Anniversary Exhibition Shomei Yoh "Now, I'm Here"

この度黒部市美術館では開館25周年を記念して、葉祥明による北陸初の本格的個展を開催致します。1973年に創作絵本『ぼくのべんちにしろいとり』でデビューした氏は、月刊誌『詩とメルヘン』や『いちごえほん』に作品が掲載されたことをきっかけに広く知られるようになりました。半世紀に近い創作活動の中で、氏のまなざしは人間の心や平和、環境といった様々なテーマへ向けられていく。本展では初期メルヘン画を始めとし、絵本原画、油彩画、詩作品などを通じてその活動を総合的にご紹介いたします。自然の美しい情景や物事の本質に触れた言葉の数々と共に、心豊かなひとときをお過ごしいただければ幸いです。



葉祥明（ようしょうめい/ 絵本作家・画家・詩人）

1946年熊本市生まれ。1990年創作絵本『風とひょう』でイタリア・ボローニャ国際児童図書展グラフィック賞受賞。郵政省ふみの日記念切手にメインキャラクターの“JAKE”が採用されるなど画家としての評価も高い。講演会活動の他、NHK総合『ようこそ先輩課外授業』、テレビ朝日『徹子の部屋』などに出演。神奈川に「北鎌倉葉祥明美術館」、熊本に「葉祥明ア蘇高原絵本美術館」がある。

開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日 月曜日（但し8月12日、9月16日、23日は開館）

8月13日・14日、9月17日・18日

観覧料 一般700円（600円）、高校・大学生500円（400円）、中学生以下無料

*（ ）内は20名様以上の团体料金

*障害者等手帳をお持ちの方と付き添い1名は無料となります

(受付で手帳を提示してください)

*会期中一部展示替えを予定しております

関連行事

オープニングセレモニー 葉祥明によるギャラリートーク&サイン会

日時 2019年7月20日(土)10:00～12:30

場所 黒部市美術館

*予約不要（展覧会観覧券が必要です）、定員無し

葉祥明 講演会&サイン会

日時 2019年9月7日(土)13:30～15:30（開場13:00）

場所 黒部市国際文化センターコラーレ（富山県黒部市三日市20番地）

*要予約（入場無料）、定員150名

予約先：黒部市美術館 TEL/FAX 0765-52-5011（月曜日を除く）

葉祥明によるギャラリートーク&サイン会

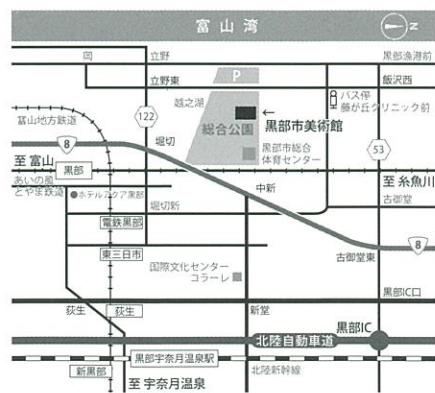
日時 2019年9月8日(日)10:30～12:30

場所 黒部市美術館

*予約不要（展覧会観覧券が必要です）、定員無し

サイン会に参加される方は葉祥明関連グッズ（図録・絵本等）をご用意ください。

当日会場でもお求めいただけます。混雑時には入場を制限させていただく場合もございます。



黒部市美術館

〒938-0041 富山県黒部市堀切1035

TEL/FAX 0765-52-5011

*電車でお越しの方

あいの風とやま鉄道「黒部駅」からタクシーで約7分

北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅からタクシーで約20分

北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅から富山地方鉄道「新黒部駅」に乗り換えて「電鉄黒部駅」まで、「電鉄黒部駅」から地下鉄バス「生地」行き乗車、「生地」区町「藤が丘クリニック前」下車、徒歩約10分

*自動車でお越しの方

北陸自動車道黒部I.C.より、出口左折～飯沢西左折～黒部市美術館、約15分

国道8号線（バイパス）を富山方面より、堀切左折～立野東右折～黒部市美術館、約2分



a

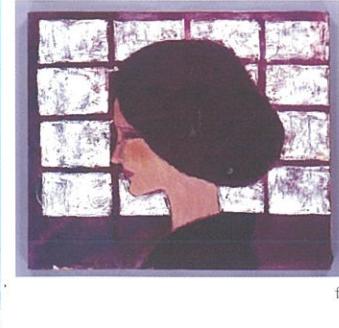
母親というものは
母親を泣かすのは
この世で一番いけないことなのです
だから
母親といふものは
実際に本当に無欲なものです
我が家を優しくしてくださる
母親というものは
十分すぎる程幸せになれる
我が家が喜んでくれることを
どんなに高価な贈り物より
我が家を優しくしてくださる
母親といふものは
本当に本当に無欲なものです



b



c d



e f

a 《夕闇の中の自転車》1990年代、水彩
c 《ヒーリング・キャット》2003年、水彩
e 《星の王子さま～The Little Prince～》2016年、水彩

b 《ジェイクと海のなかまたち》1998年、水彩
d 《生まれた赤ちゃんとお話ししようよ》2000年、水彩
f 《春の髪》1972年、油彩